

災害情報の収集・発信体制を拡充 防災DXを活用した災害対応を強化します！

危機管理課
直通 934-4803 内線 2553

■概要

大規模災害に的確に対応していくため、デジタル技術を活用し、災害情報の収集・集約・発信を迅速かつ効率的に行うことで、市の災害対応体制の強化と市民の安全・安心の確保を図る。

1. 内部管理用の災害情報共有システムの運用を開始（5月）

発災から応急復旧までの災害対応に必要な情報を収集・整理し、各課の対応情報を一覧や地図上で進捗管理し、災害対策本部における情報共有の効率化、迅速化を図るシステムの運用を開始する。

2. 市民向けの情報発信体制を強化

(1) 防災専用ウェブサイト「沼津市防災ポータルサイト」を開設（5月）

気象警報、避難情報、避難所の開設情報のほか、内部用システムで入力した道路規制箇所や避難対象エリアを地図上で確認できるなど、視覚的にもわかりやすい防災専用のウェブサイトを開設する。



確認できる情報

- ① 緊急情報
- ② 市からのお知らせ
- ③ 各種気象警報・注意報
- ④ 避難所の開閉情報・一覧
- ⑤ 避難情報発令状況及び発令対象地域
- ⑥ 通行規制情報
- ⑦ 各種ハザードマップ
- ⑧ 各種リンク

(2) 市民参加型の災害情報の収集・発信アプリ「News Digest」の活用を普及促進

（株）JX通信社との連携協定により、AIを活用したSNSからの災害情報の収集体制を整備するとともに、同社のアプリを活用した市民への情報発信を強化する。



■問合せ等 沼津市役所 危機管理課 直通 055-934-4803

防災DXを活用した災害情報の収集・発信強化について【参考資料】

沼津市からの災害情報は「これ」で確認

防災専用のウェブサイト「沼津市ポータルサイト」開設

災害時だけでなく平時に必要な防災情報を一元的にお知らせする専用のウェブサイトを構築。気象情報や、市が発令する避難情報、避難対象エリアを確認できる。

緊急情報を確認

気象情報や市が発令する避難指示などの緊急情報を配信。



災害時のリスクと避難場所を確認

避難対象エリアを警戒レベルの色で表示するととも開設避難所を地図上に表示。現在地の災害リスクと避難場所を確認することで適切な避難行動を促す。



身の回りの災害状況は「これ」で確認・発信

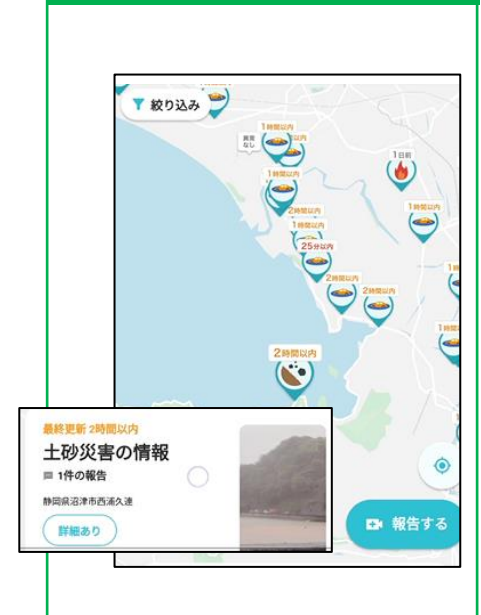
市民参加型の災害情報の収集・発信アプリ「NewsDigest」

令和7年3月、(株)JX通信社と「災害時における情報収集・発信のデジタル化推進に関する連携協定」を締結した。身の回りの災害状況の確認と発信も行える同社が提供する「NewsDigest」の利用を市民に促し、地域防災力の向上を推進する。

身の回りの危険情報を投稿



身の回りの危険情報を確認



通行規制状況を確認

道路の通行規制・解除情報を地図上で確認。

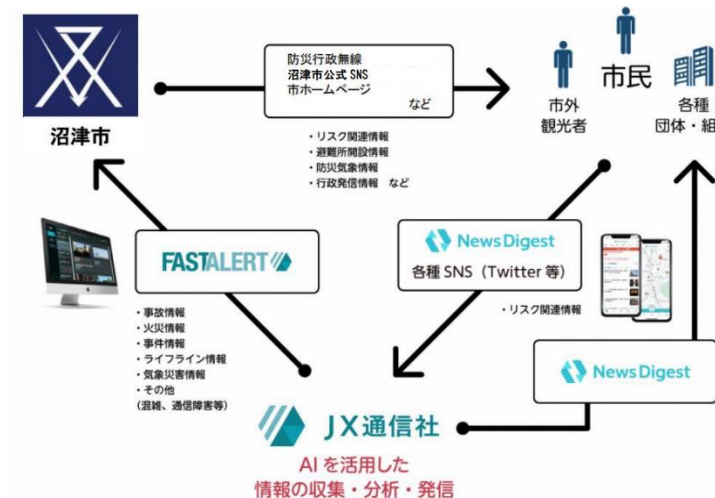


平時から災害リスクを確認

津波・洪水・土砂災害・富士山火山の各種ハザード情報を地図上で確認。



連携協定のイメージ



効果

①市民・地域
身の回りの危険を回避した安全確保の行動や避難行動の**自助**と地域の人との情報共有、投稿促進による**共助**の双方を強化する。

②行政
より広範囲な情報収集に基づく迅速な応急復旧と的確な避難情報の発令による**公助**を強化する。

今後の展開

アプリを活用した情報提供の仕組みを消防団や自主防災会などの地域防災の担い手と連携することで、より確度の高い情報の提供と、市民の情報取得を増進し、地域防災力の向上を目指す。